

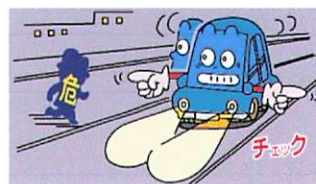
京丹後署管内における 令和4年9月末までの交通事故情勢

交通事故増加！交通死亡事故発生！！

今年9月末までに発生した怪我のある交通事故は30件で、昨年に比べて13件増加しています。また、8月には、車と自転車が衝突し、自転車を運転していた方が亡くなられる交通死亡事故が発生しました。皆さん今一度、交通ルールを見直し、安全な運転・安全な行動を心掛けましょう。

【ドライバーの方へ】

- ① 交差点では、安全確認を徹底しましょう。
- ② 早めにライトを点灯し、**ハイビームライト**を活用しましょう。
- ③ 「歩行者や自転車が飛び出してくる**かもしれない**」と予測した運転で交通事故を防ぎましょう。



【歩行者の方へ】

- ① 白っぽい色の明るい服装で**目立つ工夫**をしましょう。
- ② **ライト**や**反射材**を活用しましょう。
- ③ 交差点では一時停止し、安全確認を徹底しましょう。

交通事故は身近な道路で起きています！

交通事故の多くは、自宅からさほど離れていない場所で発生しています。

通り慣れた道だからと油断して、安全確認を疎かにしていませんか。

「いつも通る道で、この時間に他の車や歩行者を見かけたことはない」などと都合のいいように判断して安全確認を怠ると、危険に気づくのが遅れ、交通事故につながります。

ドライバーの方は、夜間は特にスピードを控え、慎重な運転を心掛けましょう。

歩行者の方も、車のエンジン音やライトなど、車が近づいている合図を見落とさないようにしましょう。



子どもから目を離さないで！

駐車場などで、子どもが保護者に轢かれて亡くなるといった悲惨な交通事故が全国で発生しています。

幼い子どもの命を守るため、次のことを徹底しましょう。

- ① 路上や駐車場など、車の近くでは必ず保護者が手をつなぎましょう。
- ② 車を発進させる際は、周囲に危険がないか確認してから車に乗りましょう。
- ③ 降車する時は、荷物を先に、子どもは一番最後に降ろしましょう。

子どもは周りを気にせず興味のあるものを追いかけて行ってしまいます。たった一瞬の油断が取返しのつかない悲劇を生むこともあるのです！

